

3年生対象の保健講座 11月12日(月)

<テーマ> 生命を感じる・考える

ふれあい
体験講座

今年は学年別を実施する保健講座。2年生は、9月26日に本校で、「妊婦さん擬似体験」と「沐浴実習体験」に取り組み、赤ちゃん(お人形)にふれて、いっばい感じて、生命について考えました。

さて、3年生のみなさんのプログラムは、

生命 いのち といえば、**赤ちゃん**。生命を感じるために、

「妊婦さん擬似体験」と「生命誕生についての講話」
そして、「赤ちゃんとお母さんとのふれあい体験」です!!

～みんな、生まれた時は、赤ちゃんでした。
生命のはじまりの時をみつめてみましょう。～

今回は、姉背牛町の赤ちゃんとお母さん 所にご協力をいただき、保健センターで実施される「乳児相談・離乳食教室」にお邪魔します。会場は、姉背牛町保健センター・老人福祉センターで、1日日程の講座です。

講師は、昨年も保健講座でお世話になりました。

◎ 姉背牛町保健センターの 堀田保健師さん、野本保健師さん、土井栄養師さん、

◎ 澤川保健所の 川田保健師さん、村上保健師さん、加藤保健師さん の方です。

そこで

今日は、事前の準備(その1)に取り組みましょう。

① 「思春期保健講座 事前アンケート」に記入しましょう。

～ 姉背牛町保健センターの保健師さんが用意してくださったアンケートです。あてはまるもの、すべてに○印をつけてください。

② 「事前ワークシート No.1」に取り組みましょう。

～ わからないところや、書きたくないところは記入しないまま提出してもOK!! です。書いてくれたことをもとにして、事前準備と当日のプログラムの内容を工夫します。ご協力を。

③ グループ分けをしましょう。

～ Aグループ(8名 うち2名男子)の2つに分かれましょう。
Bグループ(11名 うち4名男子)

詳しくは、次号の「保健だより」:3年生保健講座号 No.2」でお知らせします。

みなさん、当日まで、かぜなどひかないよう、十分に体調管理を!! 大事です!!



3年生 保健講座号

2007.10.30.(火)発行

No.1

北海道姉背牛商業高等学校
保健室